（様式第２号）

令和５年 10 月 10 日

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者　所在地　秋田県秋田市中通七丁目１番２号
名　称　秋田ステーションビル株式会社
代表者　代表取締役社長　井上　浩司

秋田ステーションビル株式会社 は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

私たちは、「地域に生きる」企業として、地域・社会貢献活動の実施や地産地消への取組み等を通じ、秋田の魅力発信や地域活性化に貢献します。
また、食品ロスやプラスチック製品の削減等の地球環境問題にも積極的に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献する企業を目指します。

３側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況 （※初回記入不要。１年ごとに要報告） 初回登録年月日：R4 年９月 16 日	関連する主な SDGs ゴール（最大３つ）
☑経済 ☑社会 ☑環境	地域・社会貢献活動や地産地消への取組みの積極的な実施	ホテルやショッピングセンターの特性を活かした地域振興や地産地消の取組みを通じ、秋田の魅力発信や地域活性化に貢献する	・秋田県産食材を使用したホテル美食イベント「エピキュロスの晩餐会」の開催（22 年 10 月@ホテル宴会場） ・ホテルシェフによる地元高校での調理実習実施（22 年 10 月） ・廃棄物で生育されたカブトムシ展示イベントの開催による SDGs 意識の醸成（23 年 8 月@アルス）	4 11 17
☑経済 ☐社会 ☑環境	食品ロス削減に向けた取組みの推進	ホテルにおける食品ロスの削減や情報発信に積極的に取り組み、地域における食品ロス削減意識の向上に寄与する	・ホテル主催イベントとして、SDGs と食品ロス削減への取組みの啓蒙を目的とした講演会を開催（22 年 8 月@ホテル宴会場） ・秋田県「食べ残しの持ち帰りモデル事業」への参画（23 年 10 月～@ホテル宴会場）	2 12 14

☑経済 □社会 ☑環境	プラスチック製品使用量の削減	特定プラスチック製品の代替素材変更・廃止によるプラスチック製品使用量の削減（2022 年度比 3 割減）	・ホテル客室アメニティ 4 品目を代替素材へ変更（22 年 4 月～、ヘアブラシ、かみそり、シャワーキャップ、マドラー）	12 14 15

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
１０	人や国の不平等をなくそう	
１１	住み続けられるまちづくりを	
１２	つくる責任、つかう責任	
１３	気候変動に具体的な対策を	
１４	海の豊かさを守ろう	
１５	陸の豊かさも守ろう	
１６	平和と公正をすべての人に	
１７	パートナーシップで目標を達成しよう	